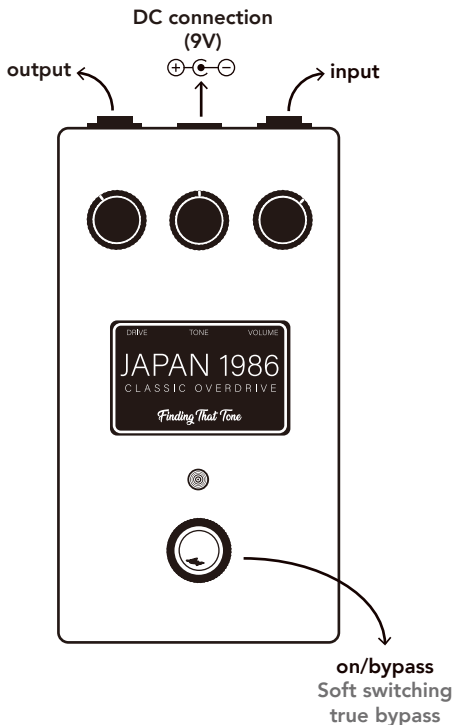


JAPAN 1986

1986年、日本の超有名音楽メーカーがTS10を発表した。その前身であるTS808やTS9と同様、TSの典型的な特徴である、選択的な中域周波数のクリッピングと高域周波数の大幅なカット、その結果としての特徴的な「ミッドハンブ」を共有していた。しかし、TS10では、初期モデルと比較して、オーディオ回路に3つの微妙な違いが導入され、わずかにメロディアスで滑らかな音色となった。TS10についての意見はさまざまで、賞賛する人もいれば批判する人もいますが、晩年のスティーヴィー・レイ・ウォーンや現在のジョン・メイヤーなど、著名なミュージシャンに愛用されています。間違いなく、TS10はTSファミリーの最後の、あまり知られていない、しかし名譽あるペダルです。

まだ正式に復刻されていないこのペダルへのトリビュートとして、JAPAN 1986 Classic Overdriveを、お届けします。オリジナル回路を忠実に再現し、トゥルーバイパス・ソフトスイッチとヘビーデューティーなハードウェアを追加。外装は本物の日本製生地を手作業でラッピングされ、スペインでデザイン、ハンダ付け、完全ハンドメイドで製作されています。



DRIVE

ペダルのゲインを調整するコントロールです。時計回りに回すとDRIVEノブのゲインが増し、より太く飽和したサウンドになります。TS10サーキットは、演奏のダイナミクスを維持したスムーズなオーバードライブを生み出すことで知られています。ハイゲイン・ペダルとは異なり、より音楽的なクリッピングを提供し、過度にキツくなることなくサステインを向上させます。逆に、DRIVEノブを反時計回りに回すとゲインが下がり、特徴的なミッドレンジを持つクリーンなトーンが得られます。この汎用性により、明瞭さと輪郭を保ちながらアンプを自然なオーバードライブに押し上げるブースト・ペダルとしても使用できます。

TONE

このノブは中高域のフィルターとして機能し、サウンドのブライツネスを調整することができます。TONEコントロールを時計回りに回すと、高域がブーストされ、アタックがシャープになり、ミックスの中でギターが際立ちます。この特性は、密度の高いミックスを切り抜ける際やリード・ラインを演奏する際に特に有効です。逆に、反時計回りに回すとハイエンドのレスポンスがソフトになり、よりウォームで丸みのあるトーンになります。この柔軟性により、様々なギター、ピックアップ、音楽スタイルにペダルのトーンを適応させることができ、ニーズに合った理想的なトーンを確実に見つけることができます。TS10のトーン・レンジは、様々なセッティングにおいて音楽性を維持する能力が高く評価されています。

VOLUME

VOLUME コントロールは、ペダル全体の出力レベルを調整します。時計回りに回すとボリュームが大きくなり、ペダル使用時にシグナルをブーストすることができます。これはソロやライブで存在感を際立たせたい場合に特に有効です。TS10は、トーン・インテグリティを失うことなく強力な出力を維持することで、しばしば称賛されています。逆に、VOLUMEノブを反時計回りに回すと出力レベルが下がり、サウンド全体をよりコントロールしやすくなります。この機能により、アンプやシグナル・チェーン内の他のエフェクトとペダルの出力をバランスさせることができ、まとまりのあるサウンドが得られます。

JAPAN 1986

追加機能

TS10は、しばしば「ミッドハンプ」(722 Hz付近)と形容される特徴的なミッドレンジ・キャラクターで有名です。このユニークな音色は、ペダルの選択的なクリッピングにより、低域と高域を抑えながら中域を強調しているためです。このミッドレンジ・ブーストは、メロディックなラインやソロを引き立てる太くクリーミーなオーバードライブを求めるギタリストに特に好まれています。TS10のサウンドは、JAPAN 1986にも採用されている3つの主要コンポーネントによって形作られています：

NOS Toshiba 1S1588 Diodes

スムーズなクリッピング特性で知られるこれらのダイオードは、TS10が誇るウォームで音楽的なディストーションを生み出すために不可欠です。ペダル全体のトーンの豊かさとサスティーンに大きく貢献し、プレイヤーの表現力を高めるダイナミックなレスポンスを可能にします。

Old-School Capacitors

JAPAN 1986 Classic Overdriveは、最適なパフォーマンスとヴィンテージ・トーンを維持するために、高品質なオールドスクール・コンデンサーを採用しています。ニチコン製電解コンデンサー、無極性コンデンサー、NOSポリエステル・ニチコン・コンデンサーを採用し、シグナル・パスの安定性、明瞭性、信頼性を高めています。さらに、220nFのタンタル・コンデンサーを使用することで、ペダルがヴィンテージの特徴を維持し、サウンドの伝統をさらに高めています。

JRC4558D Chip

JAPAN 1986は、そのトーン特性を形成する重要な要素である、有名なJRC4558Dチップを採用しています。このデュアル・オペアンプは、ウォームでリッチなサウンドで知られ、TSペダルの特徴であるクリーミーなオーバードライブに貢献しています。JRC4558Dチップは、低ノイズと高出力を実現し、楽器本来のトーンを保ちながら、クリーミーな倍音の豊かさを加え、サスティーンを向上させます。

JAPAN 1986 Classic Overdriveは、TS10を忠実に再現し、ギタリストにヴィンテージの魂と表現力豊かなトーンを提供します。

仕様

- ・電源：9VDC電源 (センターマイナス)
- ・電流消費：30 mA
- ・トゥルーバイパス

Finding That Tone

正規輸入代理店

Quanta Intl.

サポートはこちら

<https://quanta-intl.jp/support/>



WARRANTY POLICY

この度はFinding That Tone製品をお買い上げいただきまして
まことにありがとうございました。

本品は厳密な製品検査に合格したものです。

御使用中に故障した場合は下記保証規定に従い修理・調整致します。

- 1 - 本保証書の有効期限はお買い上げ日より1年間です。
 - 2 - 本保証書は日本国内のみ有効です。
 - 3 - 保証期間内でも次の場合の修理は有償となります。
 - a. 消耗品（電池、真空管、パーツ等）の劣化による交換。
 - b. 保証期間が満了しているパーツが原因による故障。
 - c. お取扱い方法が不適当なために生じた故障。
 - d. お買い上げ後の運搬、落下や加重等による損傷、故障。
 - e. 天災（火災、浸水、地震、落雷等）による故障・破損。
 - f. 発電機の使用による故障。
 - g. 故障・破損の原因が本製品以外の機器にある。
 - h. メンテナンス不足による故障。
 - i. 指定外の者による改造、調整、部品交換などがされている。
 - j. 指定外の者による修理、調整、部品交換などにより生じた故障。
 - k. 保証書の字句が書き換えられている。
 - l. 保証期間内においても、保証書のご提示が無い。
 - m. 取扱説明書における禁止/注意事項を行ったために起きた破損
 - 4 - 修理中の代替品や商品の貸出し等は、いかなる場合におきましても一切行っておりません。
 - 5 - 保証書に購買日付、購買店舗等の記入が無い場合は無効となります。記入できない時はお買い上げ年月日・店名が証明できる領収書等と一緒に保管して下さい。
 - 6 - 保証書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管して下さい。
-

Finding That Tone